

募集要項

■ 受講期間: 1年間

■ 募集人員: 10名

■ 受講資格:

- (1)～(3)の要件をすべて満たしていること
- (1) 高等学校を卒業していること
- (2) 保育士資格をもっていること
- (3) 本プログラムを受講することに職場の承認を得られること

■ 受講料: 500,000円

■ 科目:

障害児保育を支える理念 - インクルーシブの理念と合理的配慮及び基礎的環境整備 -	発達障害児の理解と援助
心理教育アセスメント	保護者に対する理解および支援 - メンタルヘルス -
指導計画および個別の支援計画作成	小学校等との連携・接続 - 多様性に対応する支援 -
子どもの保健: 健康増進に向けた保育施設の役割	認定保育士に向けた 論文作成の基礎的ルール

■ 受講形態:

オンデマンド講義、Web ライブ授業 (合計60時間)

■ 修了後:

修了者には学校教育法の規定に基づく履修証明書を交付

取得の流れ



一般社団法人日本保育連盟 認定 認定保育士履修証明 プログラム



現場の課題に立ち向かう

次世代のリーダー「認定保育士」

保育現場で増加している「発達障害への対応」や「不適切保育」といった課題に対し、確かな知識で解決できる専門職を育成します。本資格の普及により、保育士の専門的地位の確立と待遇向上を目指しています。

完全オンライン

教員・受講生同士の
双方向対話型

お問い合わせ

星槎大学大学院

E-mail: risyu_ninteihoikushi@seisa.ac.jp



一般社団法人日本保育連盟
ホームページ



星槎大学大学院
ホームページ

一般社団法人
日本保育連盟



星槎大学大学院

現場の悩みを、専門性が解決します。 保育のプロとして、新たな視点を獲得する 認定保育士に挑戦しよう

認定保育士履修証明プログラム特徴

1 学びやすさ

自宅・職場から学べる通信教育型で、忙しい保育士にピッタリ

2 専門性の高さ

複数の大学教員による、多角的なアプローチを学ぶ

3 仕事に直結

困難なケースにも自信を持って対応できる「対応力」が身につく



ひまわりキッズガーデン小茂根
安齋 愛生さん

現在の保育現場では、発達障害や外国籍児、経済的困難を抱える家庭など、多様な背景をもつ子どもや保護者が増え、保育ニーズは一層複雑化しています。そうした現状に 대응するため、自身の専門性を高めるとともに、チームづくりや人材育成の視点を深く学びたいと考え、「認定保育士プログラム」を受講しました。現場で培ってきた「感覚」が、大学院相当の体系的な学びによって「確信」へと変わっていく実感があります。子どもたちが未来に向かうように、私自身も未来に向かいワクワクしています。

現場の「感覚」が「確信」に

まちのてらこや保育園
近藤 みさきさん

保育士資格取得後、さまざまな研修を通して専門性の向上に努めてきましたが、日々の保育現場では経験に頼る場面も多く、自身の知識や保育観を改めて整理し、理論的に学び直したいと感じていました。今回、認定保育士の講義を受講する機会を得て、これまで培ってきた知識や経験を大学での専門的な学びと結びつけることで、より深く保育を理解できると実感しました。現場の実践を振り返りながら体系的に学べることは、自身の保育の質を高めるだけでなく、子ども一人ひとりに寄り添ったより良い保育へとつながると考えています。また、段階的に取得できる認定保育士制度は、個々の成長だけでなく、園全体の保育力向上にも大きく貢献できる事と感じています。

園全体の保育力向上に貢献



西原りとるばんぶきんず
染谷 真希さん

今回この研修を受講したきっかけは、日頃、現場の先生方や保育士を目指す学生に授業を行う中で、自分が伝えている情報が最新で正しいものなのかを改めて確認したいと感じたためです。研修では、他法人の先生方と学びを共有する時間があり、新たな視点をいただけたこと、また似たような事例に取り組んでいる方々がいると知り、とても心強く感じました。今回得た学びを今後の実践に活かし、保育の質をさらに高めていきたいと考えています。

自分の知識が最新か確認したい



ぶれあ保育園・小村井
森田 やよいさん

授業を受けて保育知識の幅が広がっていくことが非常に新鮮で刺激的な毎日です。子育てと授業の両立が難しい時や不安に思うこともありますが、教員の方々と一緒に授業を受けている仲間がいると思うと前向きな気持ちで受講することができています。保育の現場では様々な課題が尽きることはありません。認定保育士の資格を取得して専門性の高い保育を提供するキーパーソンになれるよう、そして自分の子ども達に年齢関係なく探求心をもって学ぶことの大切さを知ってもらえるよう頑張ります。

学ぶ仲間があると前向きに

第1期生の皆さんからのメッセージ

Student's Voice 受講生の声

柔軟な対応に安心

レイモンド南蒲田保育園
中鉢 友梨さん

保育現場で働く中、変化の激しい現代において、子ども・家庭・社会に応じた保育の在り方を模索していました。そんな時に認定保育士の学びを知り、法人に背中を押していただき受講する機会を得ました。仕事との両立に不安はありましたが、先生方や事務局の柔軟な対応に支えられ、安心して学ぶことができています。幅広いニーズに関する学びや受講生同士のディスカッションは、現場での対話や実践に確実につながっていると感じています。



根拠をもって判断する視点を学ぶ

塚田ここわ保育園
櫻井 仁貴さん

今回の授業を通して、保育実践を理論的に振り返ることの重要性を改めて感じました。日々の保育では経験や感覚に頼る場面が多いですが、根拠を持って判断する視点を学ぶことで、子どもの姿をより深く捉えられると感じました。今後は学んだ内容を現場で意識的に活かし、保育の質向上につなげていきたいです。

学びが深まる喜び、視野の広がりを実感

みつぼしルーム北松戸
深澤 希美さん

受講を重ねるたびに知識が増え、学びが深まることに喜びを感じています。また、これまでの考え方に変化が生まれ、視野が広がったことを実感しています。業務と受講の両立には工夫が必要で、困難に直面することもあります。先生方が丁寧に指導やサポートをしてくださるため、安心して学ぶことができています。認定保育士資格を取得し、ここでの学びを力に変えて、保育現場に寄り添いながら、課題解決に向けた確かな支援ができる存在になりたいです。

現場と直結する学びだから継続できる



AIAI NURSERY高野
張 愛和さん

保育を多角的に捉えなおす契機に



AIAI NURSERY高殿
中村 知代さん

未就学期におけるインクルーシブ保育、特に発達障がいのある子どもと保護者への支援を、理論と実践の両面から体系的に学びたいと考え本プログラムを受講しました。講義は非常に充実しており、保育を多角的に捉え直す契機となっています。仕事との両立は容易ではありませんが、教員の先生方の配慮により安心して学びを継続できています。今後は自園での実践にとどまらず、学びを保育業界や社会に還元していきたいと考えています。

